

snmp notif しきい値が ASR5000 シリーズでどのようにはたらくか

目次

[概要](#)

[コマンド SNMP Notif しきい値はどのようにはたらくか。](#)

[設定の例](#)

[関連情報](#)

概要

これは記述します数の Command Line Interface (CLI) 説明を文書化し、簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) 通知しきい値の low_count は、snmp notif しきい値、CLI 参照で、StarOS クリアではありません。この技術情報はこのコマンドおよび使用方法に明解を持って来るように意図されています。

コマンド SNMP Notif しきい値はどのようにはたらくか。

コマンド構文は次のとおりです。

```
snmp notif-threshold <max-threshold> low <low-threshold> period <polling-period>
```

この設定から、トラップ作成比率は期間パラメータによって設定されるように定期的に監視されます。1つの期間サイクルに作成されるトラップの数が設定される max-threshold 値を超過する場合トラップ作成は無効です。トラップ作成はトラップ作成の数が他に設定される <low-threshold> 値を下回るときだけトラップ作成ディセーブルのままになっています再度有効になります。

設定の例

```
snmp notif-threshold 100 low 20 period 300
```

例では、最大 100 つのトラップは 300 秒毎にの間設定されます。ソフトウェアリリース 19.0 およびそれ以上に 300 マックススレッシユホールド値がある間、StarOS ソフトウェア リリース 18.0 および それ 以前に 100 マックススレッシユホールド値があります。シャージが 300 第 2 期間以内の受け取れば 100 つ以上のトラップはそれから SNMPトラップ無効です。シャージが 20 のトラップ (または 300 第 2 期間以内により少しを) 受け取ればあとで、シャージは SNMPトラップを再度イネーブルに設定します。トラップ生成が値のために 300 第 2 期間の高くより残れば 20 のトラップはそれから SNMPトラップ ディセーブルのままになっています。

ソフトウェア レベルとデフォルト値を検出するために対応するように[コマンドライン インターフェイス参照](#)を参照して下さい。

これらのコマンドが SNMPトラップ 生成をチェックするのに使用することができます。

設定値

```
[local]ASR5500-2# show config | grep -i notif
snmp notif-threshold 1000 low 800 period 10
```

トラップ統計情報

```
[local]ASR5500-2# show snmp trap statistics
SNMP Notification Statistics:
Total number of notifications      : 2
Last notification sent             : Tuesday October 07 12:00:27 CDT 2014
Notification sending is           : enabled
Notifications have never been disabled
Notifications have never been cleared
Notifications in current period   : 0
Notifications in previous period : 1
Notification monitor period       : 10 seconds
```

SNMP サーバ情報

```
[local]ASR5500-2# show snmp server
SNMP Server Configuration:
Server State           : enabled
SNMP Port              : 161
sysLocation            :
sysContact              :
authenticationFail traps : Disabled
EngineID               :
Alert Threshold        : 1000 alerts in 10 seconds
Alert Low Threshold    : 800 alerts in 10 seconds
```

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)
- [Cisco ASR 5000 シリーズ コンフィギュレーション ガイド](#)